

科目名	ミュージカル実習 I							年度	2026
英語科目名	Musical Training I							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必/選	選	時間数	105	単位数	3	種別※	実習+実技
担当教員	三木麻衣子、可知寛子		教員の実務経験	有	実務経験の職種		俳優		
【科目の目的】 歌唱に必要なウォーミングアップを行い、その後スコアを基に読譜し、様々なスタイルの歌唱を行う。歌いやすい曲で基礎力を養い、ミュージカルナンバーやコーラス曲、日本のポップスなど色々なジャンルの歌唱スタイルを学んでいく。課題曲に応じてソロ歌唱、グループ歌唱を適宜取り入れる。人前での自己表現・自己アピールを習慣化し、表現力を養い、観客に伝える力を身につけていく。									
【科目の概要】 ヴォーカルを中心に、演技・ダンスを総合的に取り入れた表現を学びます。									
【到達目標】 多ジャンルの課題曲に触れ歌唱力を養うこと、基礎的な読譜力を養い音楽用語の知識を身につけ実践で活かせるようにすること、1年次に学んだヴォーカル基礎を活かし表現力を向上させ、人前での歌唱、実践（オーディション・ライブ・レコーディング等）力が発揮できるようにすること、ミュージカル業界の動向について関を持ち知識を深め、歌唱スタイルの変化など時代のニーズに対応する。									
【授業の注意点】 ウォーミングアップ、歌唱練習に支障のない動きやすい服装で授業に臨むこと。授業中の私語や受講態度等には厳しく対応する。社会への移行、実践で活かすことに留意し、課題の予習復習と体調管理の継続性を意識した態度で参加することを求める。授業数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	相手の目を見て挨拶することができる	挨拶することができる	挨拶することができない						
到達目標 B	課題内容を理解し演じる（歌う）ことができる	課題を演じる（歌う）ことができる	課題を演じる（歌う）ことができない						
到達目標 C	リーダーシップを取って歌って踊って演じることができる	歌って踊って演じることができる	歌って踊って演じることができない						
到達目標 D	遅刻・欠席をしない	遅刻・欠席が少ない	遅刻・欠席が多い						
到達目標 E									
【教科書】 授業時に適宜配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題の完成度、課題に対する取り組みの積極性において評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ミュージカル実習 I			年度	2026
英語表記		Musical Training I			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	個性を知る (声量・ダンス能力)	1 音程	楽譜通りに歌う		
			2 リズム			
			3 ダンス			
2	基礎的な歌唱表現トレーニング1		1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート	自分のパートを理解する		
3	基礎的な歌唱表現トレーニング2		1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート	自分のパートを理解する		
4	基礎的な歌唱表現トレーニング3		1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート分け	自分のパートを理解する		
5	ミュージカルナンバーを歌う1	音感・譜面トレーニング・リズムチェック	1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート	自分のパートを理解する		
			3 リズム	曲に合わせた感情表現をする		
6	ミュージカルナンバーを歌う2		1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート	自分のパートを理解する		
			3 リズム	曲に合わせた感情表現をする		
7	ミュージカルナンバーを歌う3		1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート	自分のパートを理解する		
			3 リズム	曲に合わせた感情表現をする		
8	ハーモニーの基礎トレーニング1		1 音取り	楽譜通りに歌う	2	
			2 パート	自分のパートを理解する		
			3 チビソロ	音程とリズムを遵守する		
9	ハーモニーの基礎トレーニング2		1 音取り	楽譜通りに歌う		
			2 パート	自分のパートを理解する		
			3 チビソロ	音程とリズムを遵守する		
10	多ジャンルの歌唱トレーニング1		1 発声	開口発声ししっかり声を出す		
			2 ストレッチ	身体をしっかり温める		
			3 振付	瞬時に覚える術を身に付ける		
11	多ジャンルの歌唱トレーニング2	曲に合わせて振付	1 発声	開口発声ししっかり声を出す		
			2 ストレッチ	身体をしっかり温める		
			3 振付	瞬時に覚える術を身に付ける		
12	多ジャンルの歌唱トレーニング3		1 発声	開口発声ししっかり声を出す		
			2 ストレッチ	身体をしっかり温める		
			3 振付	瞬時に覚える術を身に付ける		
13	総合的な歌唱トレーニング1	ブラッシュアップ	1 発声	全体の調和と自声のバランスを極める		
			2 ストレッチ	身体をしっかり温める		
			3 振付	振付を確認する		
14	総合的な歌唱トレーニング2	クオリティアップ	1 発声	全体の調和と自声のバランスを極める		
			2 ストレッチ	身体をしっかり温める		
			3 振付	振付を確認する		
15	授業内発表・個別指導	本番	1 発声	全体の調和と自声のバランスを極める		
			2 振付	振付を確認する		
			3 本番	ゼミの仲間と合わせる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等